

2019年(令和元年)6月10日(月)JSTさくらサイエンスプランの一環として、
フィリピン・サイエンスハイスクールから学生15名と教員3名が水産実験所に来所しました。



(写真)

A 講義風景 (近藤助教による甲殻類の多様性についての講義).

B 解剖実習風景 (カニとコペポータの付属肢の相同性についての観察).

C 施設見学風景 (屋外水槽で飼育されている生物について説明を受けている学生).



(写真)

D 近藤助教による顕微鏡を用いたミズクラゲ刺胞の構造についての解説.

E コペポダの付属肢を観察する学生. F カブトガニの標本を観察する学生.

G 本施設 実習船「からぬす丸」を用いた実習風景 (近藤助教によるプランクトンネットの解説).

H フィリピン・サイエンスハイスクールの皆さんと本実習を担当した水産実験所スタッフ.